



令和7年7月1日

米・韓・台から23名が日本人学生とGX、環境問題、日本文化を学ぶ ～ 大学の世界展開力事業による8日間の研修 ～

この度、アメリカ・韓国・台湾の3か国・地域から23名が来日し、宮崎大学において8日間の研修を行うこととなりましたので御案内いたします。(詳細は別添のとおり)

これは、宮崎大学、南九州大学、宮崎国際大学、宮崎学園短期大学の4つの県内高等教育機関が連携して申請し、採択された「令和5年度大学の世界展開力強化事業」の一環として実施されるもので、参加者はえびの高原(霧島錦江湾国立公園)で日本の自然保護や硫黄山噴火に伴う環境対策を視察します。そのほか、農学部・工学部等の教員らによる講義、日本語・日本文化体験が組み込まれたプログラムを、日本人学生との交流を深めながら受講する予定となっております。

今回研修を行う23名の海外学生は、これまでに本学が提供するオンラインプログラムを受講・修了した学生で、GX(グリーントランスフォーメーション)をはじめ、持続可能な地域社会づくりに高い関心を持っています。また、多くの学生が、所属大学で日本語や日本文化を学んでいます。

日本人学生と海外学生が協働して地域課題に取り組む、まさに「世界を視野に、地域から始める」姿をご覧いただける機会となっておりますので、取材についてご検討いただければ幸いです。

なお、取材日として、主に下記の日程(初日)を想定しておりますが、その他の日程でのご希望があればできる限り柔軟に対応いたしますので、お知らせください。

○日時：令和7年7月9日(水) 10:00～15:00

○会場：宮崎大学木花キャンパス附属図書館3階 hidamari

○言語：英語・日本語

○当日の主なスケジュール：

10:00-10:30 開校式・オリエンテーション

10:45-12:00 キャンパスツアー

13:30-15:00 地方学生交流会議(日本人学生との交流イベント、各大学の紹介を英語で行うほか、20年後の自分たちが住む地域社会がより良くなるために今できることなどについて話し合います。)

15:30 路線バスに乗って宿泊先である宮崎市内のホテルへ移動

○その他：

7月8日(火)16:00までにご連絡いただければ、図書館横の駐車場を手配させていただきます。

お問い合わせ先

国際連携課グローバル推進係(勝)

メール：sekaten@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7529

発信元

企画総務部総務広報課

メール：kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

TEL:0985-58-7114

(別添)

スケジュール(予定)

日付	時間	場所	
7/9 (水)	10:00	附属図書館	開講式
	10:10	附属図書館	オリエンテーション
	10:45	木花	キャンパス案内
	13:30	附属図書館	地方学生交流会議(4か国の学生によるディスカッション)
	15:30	—	大学出発、ホテルへ
7/10 (木)	10:30	附属図書館	講義(日本語・日本文化)
	13:30	附属図書館	講義(農学部・工学部教員によるGXの取り組み)
	16:30	—	大学出発、ホテルへ
7/11 (金)	10:30	附属図書館	講義(VR・仮想空間を使った交流)
	13:00	附属図書館	日本文化体験(着付け・お茶)
	14:50	附属図書館	講義(翌日のフィールドトリップの準備)
7/12 (土)	9:30	—	ホテル発
	13:00	えびの高原	フィールドトリップ(霧島錦江湾国立公園における環境保全)
	15:00	—	現地発、ホテルへ
7/14 (月)	10:00	錦本町	講義(研修まとめ、発表準備)
	13:00	市内	市内散策
	15:00	—	ホテルへ
7/15 (火)	10:30	附属図書館	講義(研修まとめ、発表準備)
	13:00	附属図書館	講義(日本事情)
	14:50	木花	講義(教養教育科目「国際化入門」履修学生との交流)
	16:30	—	大学出発、ホテルへ
7/16 (水)	10:00	食堂	宮崎の学生との交流会
	11:30	木花	最終発表会
	13:00	木花	修了式